

☆ **青葉小学校、学力向上の取り組み**

本校では、児童の学力向上へ向けて様々な取り組みをしています。先日の学級懇談会で、各学級担任より中央の図をもとにして説明いたしました。懇談会に出席できなかった方も多数おられましたので、本号ではその取り組みの概要を紙面にしてお伝えしたいと思います。本校の取り組みについて、さらなるご理解、ご協力をいただければ幸いです。

【朝自習のねらい】

- ◎ 子どもたちの自治的な活動による 10 分間
 - ・自分たちで活動を進めていることを実感することで、主体的に学ぼうとする子どもに。
 - ・自治的に問題解決できる学級の素地づくり。
- ◎ 計算・音読・読書などによる脳の前頭前野の活性化
 - ・学習に対する集中力、がんばる力が高まる。
 - ・感情が豊かになる。思いやりの心が育つ。
- 計算力、漢字力、読解力が高まる。
- 「いきいきタイム」による学級の一体感の醸成とコミュニケーション力アップ。

【家庭学習のねらい】

- ◎ 家庭での学習習慣をつける
- 低学年・・・基礎的な学習（漢字・計算・音読等）
 - ・単純にできることを繰り返すことで、家庭でも主体的に学ぼうとする子どもに。
 - ・やるべきことが短時間でできたら、残りの時間は読書や音読など、自分で内容を工夫して「家庭学習のめやす」の時間まで頑張る子どもに。
- 中・高学年・・・基礎的な学習＋自主学習
 - ・学校での学習の予習や復習など、自分で内容を工夫できる子どもに。
 - ・自分が興味のあることを進んで調べたり、考えたりしたことをノートに表現できる子どもに。

やがて進学する中学校で学習内容が増えた時に備えて、学び力を身につけた子どもに。

☆ **生涯の生きる力＝「学び続ける力」に**

北九州市立青葉小学校 《学校だより 学力向上特別号》

青葉小だより

北九州市若松区青葉台西3丁目1番1号 (Tel 741-5511)
平成25年11月25日 発行責任 校長 藤井 英貴



☆ **全国学力状況調査の結果から**

本校の6年生の学力状況調査の結果は、過去4年間、国語A、国語B、算数A、算数Bのどれもほぼ平均、または平均を上回っています。しかし、まだまだ伸びる要素があります。今回の取組を通して、子どもたちの家庭での学習習慣定着と基礎学力のさらなる定着を図りたいと考えています。

【授業(学習)の中で】

- ◎ まずは、学習に向かう姿勢づくりから
 - ・先生や友達の話をきちんと聞ける子どもに。
 - ・正しい姿勢、正しい言葉遣いのできる子どもに。
 - ・自ら学ぶ姿勢をもつ子どもに。
- ◎ 友達と共に学び合える子どもに
 - ・自分の考えをしっかりと表現できる子どもに。
 - ・一人一人の考えを認め合える子どもに。
- 学習の足跡を振り返ることで自分の考えの深まりに気づき、次の学習への見通しをもてる子どもに。

【家庭生活の中で】

- ◎ まずは、規則正しい生活習慣から
 - ・朝ごはんを食べて学力アップ!(研究で証明されています。パンよりご飯の方が良いそうです。)
 - ・ゲームは学習後のご褒美に時間を決めて!(ゲーム後の脳は、学習効果が低くなることが証明されています。)
- ◎ 家族みんなで会話を楽しもう!(幼少期からの親しい人との会話、特に目を見ての会話がコミュニケーション力を高め、子どもの情緒の安定につながるということがわかっています。)

「学校と家庭 がっちりスクラム 青葉いきいき 学力のびのび」を合言葉に、協力していきましょう!